

【岐阜県委託事業】

令和8年度 市民後見人養成研修 開催要綱

1 目的

認知症、知的障害その他精神上的障害により判断能力が不十分な人の権利擁護を支える成年後見制度は、近年の少子高齢化や人間関係の希薄化などにより、ニーズが高まってきています。国は令和4年3月に「第二期成年後見制度利用促進計画」を策定し、権利擁護支援における身近な支援者である市民後見人の育成・活躍支援について明記しました。

本会は、市民後見人を養成することにより、県民の社会貢献に対する意識を醸成し、地域共生社会への実現に資することを目的とし、本研修を開催します。

2 主催 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会（県社協）

※岐阜県の委託を受けて実施します。

3 日程および開催方法 別紙のとおり

日目	開催方法	備考
1～6日目	オンライン	Zoom
7, 8, 10日目	集合（会場）	岐阜市もしくは岐阜市近郊（調整中）
9日目	現地実習	

4 対象者・定員

次の要件を満たす方。なお、参加は市町村からの申し込みといたします。

定員 85名 ※定員を超えた場合調整させていただく場合があります。

- 【要件】
- ・全日程受講できる
 - ・民法第847条（後見人の欠格事由）に該当しない
 - ・福祉活動に理解と熱意があり、心身ともに健康である
 - ・修了後、市町村の権利擁護活動に参加できる
 - ・申し込み市町村に在住または在勤している

5 使用テキスト

市民後見人養成講座（第4版）第1～3巻 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート編
（出版社 民事法研究会…ホームページより購入可能）

第1巻 2,860円／第2巻 3,300円／第3巻 2,750円 *3冊セット 7,700円 いずれも税込



6 費用等負担

受講料は無料です。ただし、次の費用等は受講者側にご負担いただきます。

◎受講者側の負担

- ・使用テキストの購入（手配含む）
- ・オンライン（Zoom）開催の際、インターネットや機材および受講場所の確保
（Zoomの案内等はすべて s-kenri@winc.or.jp から送ります。）
- ・実習先の選定および確保
（実習先への謝礼は、県社協から別途定める金額をお支払いします。）
- ・実習および会場で開催の際、実施場所までの交通手段および費用
- ・受講者の昼食

7 参加申し込み方法

- ・市町村は、参加者を選定し、別添「参加申込書」に必要な内容をご記入の上、推薦順位を添えて県社協（下記Eメールアドレス）へ送付願います。
- ・折り返し、県社協から受信した旨のメールを送ります。送付後、3日を過ぎても県社協からのメールが届かない場合は、お問合せください。

8 参加申し込み締め切り

令和8年8月14日（金）県社協必着

9 修了者の活用

- ・成年後見人等への選任
- ・成年後見制度の広報・相談活動や見守り活動
- ・法人後見の支援員
- ・日常生活自立支援事業の生活支援員

など幅広く権利擁護の担い手として活躍することが期待されています。

10 留意事項

- ・「市民後見人」は、後見人について「専門職後見人（弁護士など国家資格のある方）」、「親族後見人」と区別する名称であり、資格ではありません。
- ・本研修を修了者は必ずしも成年後見人等として選任される保証はありません。
- ・成年後見人等として選任される場合でも、内容や報酬はその都度、家庭裁判所が決めます。

11 個人情報の取り扱い

本研修の参加申し込みを通じて取得した個人情報については、本研修の運営、県及び市町村への情報提供以外の目的には使用いたしません。

12 事務局

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会・成年後見福祉サービス利用支援センター（担当：堀・森）

〒500-8385 岐阜県岐阜市下奈良 2-2-1 岐阜県福祉・農業会館

TEL058-274-7143 / FAX058-275-4858 / Eメール s-kenri@winc.or.jp

別紙 日程および開催方法 開講時刻 9:45(初日のみ 9:30)~15:30 ※途中休憩 45 分間

期日	開催方法	No.	科目	内容	講師	時間
1 日 目 9/2	Zoom オンライン	0	開講式	・受講に関するオリエンテーション		
		1	成年後見制度概論 (成年後見人の役割)	・成年後見制度の理念と成年後見人としての役割及び業務を事例から学ぶ	弁護士	2.5 時間
		2	成年後見人等の活動	・成年後見人等の活動について学ぶ ・意思決定支援の理論を学ぶ	司法書士	2.5 時間
2 日 目 9/9	Zoom オンライン	3	成年後見人としての身上保護	・成年後見人の身上保護、特に成年後見人に求められる役割と業務を学ぶ ・意思決定支援の実際を学ぶ	社会福祉士	2.5 時間
		4	精神障害者の理解	・精神障害者の理解及び、生活を支えるための各種サービス資源の活用や、ネットワークについて学ぶ	精神保健福祉士	2.5 時間
3 日 目 9/17	Zoom オンライン	5	認知症・高齢者の理解	・認知症および高齢者の知識を習得し、対応方法	地域包括支援センター	2.5 時間
		6	知的障害者の理解	・知的障害者の理解及び、生活を支えるための各種サービス資源の活用や、ネットワークについて学ぶ	知的障害者支援協会	2.5 時間
4 日 目 9/29	Zoom オンライン	7	成年後見人のための法律知識 (家族法)	・成年後見人の業務上、必要な相続や扶養に関する法律知識を学ぶ	弁護士	2.5 時間
		8	成年後見人のための法律知識 (財産法)	・成年後見人の業務上、必要な消費者被害への対応などに関する法律知識を学ぶ	弁護士	2.5 時間
5 日 目 10/15	Zoom オンライン	9	関係制度・法律(Ⅰ)	・高齢者施策/高齢者虐待防止法、介護保険制度を学ぶ	行政職員	2.5 時間
		10	関係制度・法律(Ⅰ)	・障害者施策/障害者虐待防止法を学ぶ ・障害者権利条約・障害者差別解消法を学ぶ	行政職員	2.5 時間
6 日 目 10/20	Zoom オンライン	11	関係制度・法律(Ⅱ)	・生活保護、生活困窮者自立支援制度を学ぶ	行政職員	1.0 時間
		12	関係制度・法律(Ⅱ)	・公的医療保険制度を学ぶ	行政職員	0.5 時間
		13	関係制度・法律(Ⅱ)	・年金保険制度を学ぶ	年金事務所	1.0 時間
		14	関係制度・法律(Ⅱ)	・税務申告制度を学ぶ	税理士	1.0 時間
		15	関係制度・法律(Ⅱ)	・消費者保護を学ぶ	消費生活センター	0.5 時間
		16	市民後見人活動の実際	・市民後見人による受任事例について	市民後見人	0.5 時間
		17	振り返りと実習に向けた心構え	・これまでの振り返りと実習に向けた心構え	社協職員	0.5 時間
7 日 目 10/27	会場	18	<演習①> コミュニケーション技術	・模擬面接等を行い、コミュニケーションのスキルアップを図る	社会福祉士	2.5 時間
		19	<演習②> コミュニケーション技術	・認知症高齢者とのコミュニケーション技術のスキルアップ	社会福祉士	2.5 時間
8 日 目 11/5	会場	20	成年後見人の業務①	・成年後見人の最初の活動(登記事項証明書の取得、成年後見人就任の届出、関係機関との連携、後見監督人との役割)	司法書士	2.5 時間
		21	成年後見人の業務②	・財産目録 ・収支予定表 ・収支状況報告書の作成 ・死後事務	司法書士	2.5 時間
9 日 目	現地	22	<実習>	・市民成年後見人等の活動	市民成年後見人 法人後見 社協日自事業	1 回 (2.5 時間)
	現地	23	<実習>	・高齢者施設体験	デイサービス等	1 回 (2.5 時間)
10 日 目 12/10	会場	24	意思決定支援	・意思決定支援の実施において、必要な考え方および知識を習得する	司法書士	2.5 時間
		25	家庭裁判所の役割	・家庭裁判所の役割や機能について学ぶ	家庭裁判所	2.5 時間
		26	修了式			

※カリキュラムの順序および講師は変更となる場合があります。

※7 日目、8 日目、10 日目の会場は岐阜市もしくは岐阜市近郊を予定しています。決定後、お知らせします。